



# 豊能の風

発行：豊能町教育委員会 第41号 R3.3.1

## 「保幼小中一貫教育推進担当者会」開催

2月16日に、保幼小中一貫教育推進担当者会を開催しました。会議では「とよの未来科」の創設に向け、豊能町の各小中学校、保育所、幼稚園、こども園の先生方と教育委員会事務局で意見交流を行いました。

その中で、異学年で交流すること、地域にある自然を活かした授業づくりをすることの大切さが確認されました。また、就学前での体験を小学校の学びにつなげることや、小学校での取組みを中学校の進路実現に活かしていきたいということなども議論されました。



### 会議での提案（一部抜粋）

- ・ みみずのコンポストで堆肥を作り野菜を育てている。
- ・ 就学前での「みみずの力」を小学校で花や野菜を育てることにつなげてはどうか。
- ・ 食育の視点でジビエ料理の取組みを行った。今後、色々な取組みの広がりが考えられる。
- ・ 今年度、1～4年生で一緒に徒歩遠足を実施した。4年生がリーダーシップを発揮してとてもよかった。
- ・ オオムラサキを飼育し、放蝶させる取組みや豊能町の石仏を巡るなどの学習を行ってはどうか。

コロナ禍に対応した方法で、Skypeを活用し、オンラインで開催しました。チャット機能を活用しました。

次年度、学年ごとのテーマ及び重点的な取組みを決定し、カリキュラムの作成に取り組んでいきます。

## 地域社会全体で子どもの安全を見守る

本町では、学校や通学路における子どもたちの安全確保を図るための取組みの1つとして2名のスクールガードリーダー（SGL）を配置し、各小学校を定期的に巡回していただいています。豊能町で長い間大切にされてきた取組みの1つです。

また、各小学校ではサポーターのみなさんが、毎朝通学路で子どもたちの登校を見守ってくださっています。

地域の皆様、本当にありがとうございます。



## 「第2回吉川中学校区学校運営協議会設立準備委員会」開催

2月12日、第2回吉川中学校区学校運営協議会設立準備委員会を開催しました。顧問の京都教育大学教職キャリア高度化センター教授初田幸隆先生を講師に、「今、なぜ小中一貫教育か」と題し、ご講演いただきました。

初田先生は、「小中一貫教育が求められる背景・理由」について、初田先生のご研究のデータ（調査結果）も交えご講演くださいました。



Zoomを活用し、オンラインで開催しました。（役場本庁大会議室より配信）

### ご参加いただいた委員の方の感想を紹介します。（一部抜粋）

- 家庭や社会が大きく変化し、中1ギャップ、子どもの発達が早まっていることなど、小中一貫教育が求められている背景・理由がよく理解できた。その変化に応じて豊能町として小中一貫をどのように進めていくのか、教育目標、めざす子ども像、どんな力をつけたいのかなど、子どもの姿から学校づくりが必要なのだと感じた。
- 吉川中学校と3小学校の教育目標のお話は、印象的でした。そこが一つになることが喫緊の課題だと思います。
- 学校は、地域の協力を得ながら、子どもたちの多様な可能性を伸ばして欲しいと思います。
- 「ウェルビーイング」は初めて知った言葉。小中一貫校の6つのステージ(\*)を踏むことにより養った力を活かし、自分なりの方法でウェルビーイングをめざすこと、すなわちそれが集団となれば、必然と豊能町の施策の抽象的な目標「誰もが、自分らしく、住み慣れた地域で…」の実現に近づける。

### 小中一貫教育の6つのステージ

- |         |                               |
|---------|-------------------------------|
| 0ステージ   | ①小中一貫教育目標がない                  |
| 1stステージ | ②小中一貫教育目標はあるが各校の目標とつながっていない   |
| 2ndステージ | ③小中一貫教育目標と各校の教育目標とが一貫し、接続している |
| 3rdステージ | ④教育目標達成に必要な資質・能力が明確である        |
| 4thステージ | ⑤資質・能力の育成に向けた具体的実践がある         |
| 5thステージ | ⑥効果的なカリキュラムマネジメントが行われている      |
- 具体的実践が開かれた教育課程の中で展開されている（初田先生の講演内容の一部です）

小中一貫教育を推進していくために、「どのような子どもたちを育てるのか」「何を実現するのか」など、学校・地域・保護者の方々と熟議を重ね、一つ一つステップを踏みながら進めていきたいと思っております。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

## 令和2年度 第10回豊能町教育委員会会議 —2月定例会—

2月22日に教育委員会会議が開催され、第13号議案「豊能町立小学校及び中学校の教育職員の業務量の適切な管理等に関する規則の制定」について審議が行われ、可決されました。この規則は、公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法の改正に準じ、豊能町立小学校及び中学校の教育職員の業務量の適正な管理並びに教育職員の健康及び福祉の確保を図るためのものです。

また、第14号議案「令和3年度豊能町教育基本指針」について、承認されました。各学校園所に周知し、取組みを推進していきます。